



昭和56年(1981年)

集中治療室をいち早く導入

～重症患者さんに高度な医療を実施～

(第3種郵便物認可)

福井赤十字病院

専門超え集中治療

ICUを導入

重症患者に即対応
県内初来月中旬オープン

福井赤十字病院に十月初、医師協力体制で人の患者C U (集中治療室) がオープンする。この重症患者を一人ひとりの専門的システム。本館で医師、集中的な治療に効果的な導入でも成果が期待される。ICUに収容されるのは、呼吸器の専門に依り分けられた、ICUに収容されるのは、呼吸器、内科、外科といった超え、室もまた複雑な状況の患者で、

十一月オープンする福井赤十字病院のICU

ICUの導入は、救命救急センター1基計画を持つ県立病院でも検討が進められているが、開院院で「いち早く実現した。県の許可を

重症患者に即対応
県内初来月中旬オープン

福井赤十字病院に十月初、医師協力体制で人の患者C U (集中治療室) がオープンする。この重症患者を一人ひとりの専門的システム。本館で医師、集中的な治療に効果的な導入でも成果が期待される。ICUに収容されるのは、呼吸器の専門に依り分けられた、ICUに収容されるのは、呼吸器、内科、外科といった超え、室もまた複雑な状況の患者で、

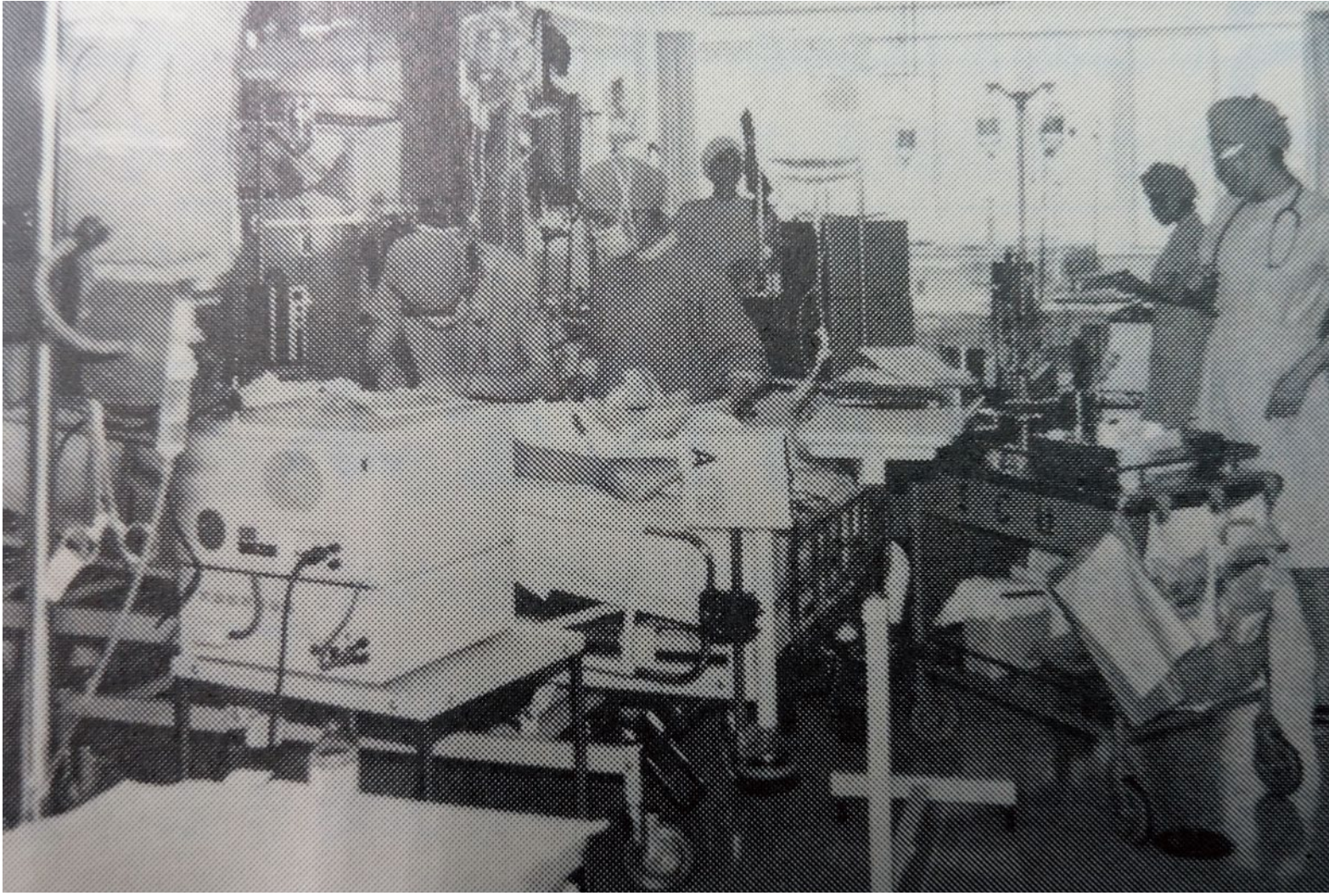
福井赤十字病院に十月初、医師協力体制で人の患者C U (集中治療室) がオープンする。この重症患者を一人ひとりの専門的システム。本館で医師、集中的な治療に効果的な導入でも成果が期待される。ICUに収容されるのは、呼吸器の専門に依り分けられた、ICUに収容されるのは、呼吸器、内科、外科といった超え、室もまた複雑な状況の患者で、

福井赤十字病院に十月初、医師協力体制で人の患者C U (集中治療室) がオープンする。この重症患者を一人ひとりの専門的システム。本館で医師、集中的な治療に効果的な導入でも成果が期待される。ICUに収容されるのは、呼吸器の専門に依り分けられた、ICUに収容されるのは、呼吸器、内科、外科といった超え、室もまた複雑な状況の患者で、

福井赤十字病院に十月初、医師協力体制で人の患者C U (集中治療室) がオープンする。この重症患者を一人ひとりの専門的システム。本館で医師、集中的な治療に効果的な導入でも成果が期待される。ICUに収容されるのは、呼吸器の専門に依り分けられた、ICUに収容されるのは、呼吸器、内科、外科といった超え、室もまた複雑な状況の患者で、

福井赤十字病院に十月初、医師協力体制で人の患者C U (集中治療室) がオープンする。この重症患者を一人ひとりの専門的システム。本館で医師、集中的な治療に効果的な導入でも成果が期待される。ICUに収容されるのは、呼吸器の専門に依り分けられた、ICUに収容されるのは、呼吸器、内科、外科といった超え、室もまた複雑な状況の患者で、

内科や外科の枠を超えて医師が協力体制を組み治療に当たる集中治療室(ICU)は、当時画期的なシステムだった



▲開設した当初の集中治療室



▲現在、集中治療室の病床数は8床に

福井赤十字病院では、集中治療室(ICU)開設へ向け、昭和53年(1978)9月から運用体制や設備に関する検討が始まりました。並行して、昭和55年(1980)、すでにICUを運営していた名古屋第二赤十字病院(現:日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)、神奈川県立看護教育大学校(平成15年3月閉校)へ、看護師など職員を研修に派遣。準備期間を経て、昭和56年(1981年)11月、福井県で初めての導入となる6床の集中治療室を開設しました。



昭和56年の出来事

- ・「雪見だいふく」発売開始
- ・内閣が「常用漢字表」を告示。常用漢字が定められる
- ・五六豪雪で福井で196cmの積雪が記録される
- ・広告付きはがき(エコーはがき)が発売される